



# ボタニカルニュース ～牧野公園情報～

## ◇ユリの季節♪

牧野公園ではタキユリが見頃を迎えます。名前の由来の通り、崖（高知では崖のことをタキと呼んでいました）のようなところから垂れさがって咲いている姿を、町内でもたくさん見ることが出来ます。その他、様々なユリも見頃を迎えます♪ユリの花粉は中々落ちないので、観賞する際にはうっかり服などに付けないように注意してください。

後半にはヒオウギなど、夏の花が次々に咲き始めます。ヘビヤハチ、毛虫などにも気を付けながら花いっぱい公園散策をお楽しみください♪



ヤマユリ ムカデラン

## ◇7月に見頃のお花♪

シノアキギリ(信濃秋桐)  
シソ科アキギリ属。信濃周辺に分布。牧野博士の命名種。  
花：6～9月頃

ムカデラン(蜈蚣蘭)  
ラン科ムカデラン属。名前は草姿がムカデに似ていることに由来。  
花：7月上旬～中旬頃

タキユリ(崖百合)  
ユリ科ユリ属。高知県では中央部に多い。花見棟周辺の群生は圧巻！  
花：7～8月上旬頃

キレンゲショウマ(黄蓮華升麻)  
ユキノシタ科キレンゲショウマ属。牧野公園の植林地側に群生している。  
花：6～9月頃

# まちまるごと植物園 ～まちの植物情報～

machimarugoto syokubutsuen

## ◆「みんなで育てよう！牧野博士ゆかりの山野草・植栽会」開催♪

山野草の「植栽会」を7月12日に開催します。2月に行われた「種まき会」、今年は中止となった「鉢上げ会」に続く、みんなで育てる山野草プロジェクトの総仕上げです！

種まき会から育ててきた苗のうち、かわらない分を提供していただき、牧野公園に植栽していきたいと思います。お家でうまく育たなかった方、今回から参加の方も、みなさん大歓迎です！

みんなで佐川町を「まちまるごと植物園」にしていきましょう！ご参加お待ちしております♪

日時 7月12日(日) 9時30分～11時30分

場所 牧野公園

参加費 無料(各自飲み物をご持参ください)  
(※マスク着用にご協力をお願いします)

定員 30名程度

申込締切 7月7日(火)

園・申込先

チーム佐川推進課 電話 22-7740

さかわ観光協会 電話 20-95000

※感染症対策を徹底した上で実施する予定です。状況によっては中止となる可能性もあります。

## ◆「まちまるごと植物園サポーター募集中！」

皆さんのお庭や地域の花壇に設置できる、ロゴプレートをお配りしています。現在の設置数は、85カ所です！佐川町を皆さんの力で植物いっぱいにしてませんか？詳しくは、チーム佐川推進課まで♪

# 青山文庫だより

## 青山文庫の歴史2 入吉屋

前号では、青山文庫の歴史の出発点には、佐川領の繁栄が大きく影響している事を紹介しましたが、今回は、その佐川領で商いに成功した豪商「入吉屋」についてお話しします。

この入吉屋(一時期は吉田屋を名乗る)幕末期には少なくとも本家と分家の二家に分かれており、実は入吉屋分家が、青山文庫の母体となる川田文庫を創設した、川田豊太郎の生家にあたります。

川田家の先祖・川田七郎兵衛は、讃岐国(現香川県)天霧城主・香川氏の家で、戦国時代に、長宗我部氏への人質として来国します。この七郎兵衛の二男・久兵衛が、何故か佐川に落ち着き、入吉屋をはじめたと伝わっています。

本家入吉屋(以下、本家を省略)は、領主への御目見得が許されるほどの有力商人として発展し、幕末期には、現在の司牡丹焼耐蔵付近に店を構えていたようです。「八千代」という銘柄の酒を商っていたようですが、豊太郎の祖父・万平が、中継

養子(正当な跡継ぎが幼少で有り、十分に成長するまでの一時期のみ、当主を預かるための養子入りを指します)として本家を差配していた時期に醤油の商いもはじめます。

一方、入吉屋分家は、入吉屋の六代当主・徳左衛門の子である辰右衛門(豊太郎の曾祖父)が分家して出来た家で、入吉屋の向かいに店を構え、醤油や塩などを商っていたようです。そして、曾祖父と祖父の二代で仁井田郷(現・四万十町)に支店を出すなど、佐川の外へも事業を大きく拡張し、佐川を代表する大商家と急成長してゆきます。

ちなみに、この辺り(酒蔵ロード付近)には、酒造業を営む商家が多く軒を連ねており、江戸時代の酒の銘柄としては、入吉屋の「八千代」の他に、鉾屋の「玉椿」や、岸屋(牧野富太郎の生家)の「菊の露」などが知られています。

(青山文庫 藤田有紀)

展示案内

春の企画展「志士たちの遺墨」

小展示「西谷文庫の世界」

9月6日(日)まで延長開催

# 文芸

## 川柳

余生への 花は優しい かすみ草  
野辺に咲く 花に優しい 草刈機  
毒のある 花を咲かせて 愛に飢え  
和田 憲一

いつでも スマホ片手に あの世の人と会う  
東 聖(ペンネーム)

俳句 みんなで防ぐ 夏マスク  
味元 佐知子

若竹の水や かの物語 生みたりき  
東 聖(ペンネーム)

## 短歌

五月の河原 蘇らむとす 古葦に  
新葦まじり 生ひ生ふるなり  
東 聖(ペンネーム)

五月間を 照らすかに咲く 着莪の花  
牧野博士の 邸址近くに  
50個の マスク作りし 歌の友  
それぞれ行く先 決まりいららし  
黒岩 英起

月見革命もやして散りゆけり  
昨夜はなやぎて露と消えゆく  
草花は春をうたい競い会い  
一輪ごしにさしてほしげに  
福寿草(ペンネーム)

応募先：佐川町教育委員会社会教育係  
〒789-1201 佐川町甲356-2  
電話 22-11110 FAX 22-0070

## 川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか？

※9月号への掲載を希望される方は8月1日(土)まで  
投稿方法：氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。